

Technical Service Data Sheet

強化型塗膜剥離剤(酸性タイプ)

エスバックH-300 ナチュラ

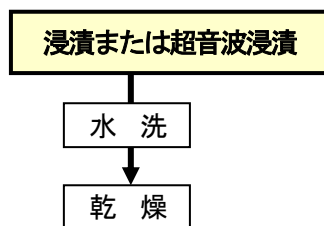
S-BACK H-300 NATURA

エスバック H-300ナチュラは、剥離が困難とされる樹脂塗膜に対しても剥離効果を望める強力型剥離剤です。
塩素系溶剤を含有せず、人や環境にやさしく、安全に剥離処理ができます。

<特長>

- ① メラミン系、UV硬化樹脂、電着エポキシ、アクリルウレタンに対しても剥離効果を望めます
- ② 膨潤させて剥離するため、液中への樹脂や塗料の溶けだしが少なく浮遊物の再付着や剥離液の処理能力低下を防ぎます。
- ③ 樹脂人体や環境に有害といわれる塩素系溶剤を使用していません。

<使用方法>



エスバック H-300 ナチュラ

濃度 : 原液使用

温度 : 常温~60℃

推奨浴槽 : ステンレス(#316)、ホーロー、チタン

※処理部材が浴槽に接触しますと、接触部分に不良が発生する恐れがあります。

揺動しながら処理することを推奨します。

※超音波の併用により、更に剥離速度を速めることが出来ます。

<各種樹脂の剥離性(参考データ)>

剥離剤名		エスバック H-300ナチュラ
性状		強酸性
常温	エポキシ塗料	▲
	エポキシウレタン(2層)	×
	アルキッド・メラミン	◎
	アクリル・メラミン	△
60℃ ・ 浸漬	エポキシ塗料	○
	エポキシウレタン(2層)	△
	アルキッド・メラミン	◎
	アクリル・メラミン	◎
60℃ ・ 超音波	エポキシ塗料	○
	エポキシウレタン(2層)	△
	アルキッド・メラミン	◎
	アクリル・メラミン	◎

■ : 膨潤のみ ■ : 膨潤+溶解

【条件】

液温および処理方法 : 常温浸漬、60℃浸漬、60℃・超音波併用浸漬

(※超音波 : 250W・38kHz)

【塗料樹脂(100μm)】

- ①エポキシ塗料
- ②エポキシ+ウレタン(2層)
- ③アルキッド・メラミン(焼付)
- ④アクリル・メラミン(焼付)

【判定】

- ◎: 3時間未満で剥離可
○: 3~8時間未満で剥離可
△: 8~24時間未満で剥離可
×: 5日浸漬で剥離不可

※剥離性は塗装条件によって異なります。



佐々木化学薬品株式会社

京都市山科区勸修寺西北出町 10
TEL (075)581-9141 FAX (075)593-9784
支店: 滋賀 営業所: 鹿児島・東大阪

Technical Service Data Sheet

<各種金属に対するの腐食性>

剥離剤名	エスバックH-300ナチュラル		
	性状	強酸性	
		重量変化	外観変化
常温	鉄	○	▲
	銅	○	▲
	ステンレス	◎	●
	アルミ	◎	●
60℃・ 浸漬	鉄	×	×
	銅	△	×
	ステンレス	◎	●
	アルミ	◎	●
60℃・ 超音波	鉄	×	×
	銅	×	×
	ステンレス	◎	●
	アルミ	◎	▲

【条件】

液温および処理方法：常温浸漬、60℃浸漬、60℃・超音波併用浸漬
(※超音波：250W・38kHz)

【対象金属】

- ①鉄
- ②銅
- ③ステンレス(SUS304)
- ④アルミ

【素地への影響/8時間処理における重量変化率】

◎:0.1%未満 ○:0.1~0.5%未満 △:0.5~1.0%未満 ×:1.0%以上

【8時間処理における外観変化】

●:全くあるいはほとんど影響無し ▲:少し影響あり ×:影響あり

<注意事項>

- ・ 脱脂力がありますので、取扱中は保護具・保護手袋を着用して下さい。
- ・ 本品は消防法、危険物第4類第3石油類に該当します。
- ・ 95℃の引火点がありますので保管場所は火気厳禁で取り扱って下さい。
- ・ 使用設備は防爆構造の設備を使用してください。
- ・ 水洗後、剥離が不十分で再剥離する際は、水分をなるべく取り除いてから再浸漬してください。
- ・ 眼に入った場合、直ちに多量の流水で15分以上洗い流して、速やかに医師の診療を受けて下さい。
- ・ 皮膚に付着した場合、直ちに流水で洗い流し、場合によっては、医師の診療を受けて下さい。
- ・ 保管時には、容器を密栓して高温・直射日光下を避けて、子供の手の届かない場所に保管して下さい。
- ・ 本カタログの記載以外の用途及び使用方法ではご使用にならないで下さい。
- ・ 容器の転用はしないで下さい。

<荷 姿>

エスバック H-300 ナチュラル 18kg アトロン缶



佐々木化学薬品株式会社

京都市山科区勸修寺西北出町 10
TEL (075)581-9141 FAX (075)593-9784
支店: 滋賀 営業所: 鹿児島・東大阪